

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年 7月20日更新

事務事業名		特別定額給付金給付事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	2	福祉の健康			所属部	健康福祉部	課長名	後藤 章博
	施策	6	社会福祉の推進			所属課	福祉課	担当者名	森田 健二
	施策の柱	23	地域福祉の推進			所属班	社会福祉班	(内線)	1152
予算科目		会計一般	款 3	項 1	目 18	事業連番 11779	根拠法令		
終了、開始年度		<input checked="" type="checkbox"/> 2年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 2年度から開始				事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」(令和2年4月20日閣議決定)の趣旨を踏まえ、感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ確に家計への支援を行うため、特別定額給付金給付事業を行う。 対象者は、令和2年4月27日現在の住民基本台帳に記録されている者 給付額は、給付対象者1人につき10万円 給付金の申請者は、その者の属する世帯の世帯主 原則、郵送申請方式及びオンライン申請方式(マイナンバーカード所持者) 事業開始日:令和2年5月1日 郵送申請方式受付開始日:令和2年5月15日(申請書発送日5/14) オンライン申請方式受付開始日:令和2年5月7日 申請期限:令和2年8月14日(当日消印有効)
【業務の流れ】	郵送申請方式→世帯主への申請書発送、申請書返送受付、確認、システム登録、決定通発送、口座振込。 オンライン申請方式→オンライン申請受付、確認、システム登録、決定通発送、口座振込
【主な予算費目】	時間外勤務手当、消耗品費、印刷製本費、役務費、委託料、補助金等
【意見や要望】	給付金申請書の発送日や受付日について多数の問い合わせがあった。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:新規
①手段(主な活動)	2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
給付対象世帯数:25,174、給付対象者数:62,813 に対して 給付世帯数:25,108(99.74%)、給付者数:62,738(99.88%)の実績でした。 総給付額6,273,800,000円 未申請世帯数:66(辞退、死亡喪失含む)		
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由	
→ア:給付対象世帯	世帯	
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
市民	→ア:給付対象者数	人
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」の趣旨を踏まえ、感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで迅速かつ確に家計への支援を行う。	→ア:給付世帯率	%
	→イ:給付金額率	%
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 年度
家計への経済的支援を行うことが目的であるため、給付世帯率、給付金額率とした。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	実績(決算)	実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	予定	見込	見込	
①	活動指標	ア 世帯			25,174	25,174					
②	対象指標	ア 人			62,183	62,183					
③	成果指標	ア %			100	99.74					
		イ %			100	99.88					
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円			6,309,915					
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	人件費	(A)事業費計	千円			0	6,309,915				
		(A)のうち指定経費	千円			0	0				
		(A)のうち時間外、特勤	千円			0	0				
		正規職員従事人数	人			360	89				
		延べ業務時間	時間			0	2,875				
	(B)人件費計	千円			0	11,336					
	トータルコスト(A)+(B)	千円			0	6,321,251					

事務事業名	特別定額給付金給付事業	所属部	健康福祉部	所属課	福祉課
-------	-------------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 事業の趣旨である簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うことができた。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	② 3年度目標達成見込み	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 令和2年度で事業終了	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 令和2年度で事業終了	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」に基づく事業であるため。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 補助率は100%である	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 事業を行う為の必要最低限の予算である	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 全市住民を対象とした事業であり適正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 国の施策であり、市町村を主体として行う事業であるため、適正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」の趣旨を踏まえ、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援ができた。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						